生活困窮者の一時的な居住の場を提供する民間事業への市営住宅活用実施要綱（修正箇所のみ）

修正後	修正前（意見公募時）
<p>（使用の継続）</p> <p>第9条 使用許可期間の満了後も継続して対象住戸の使用を希望する者は、使用許可期間の満了の1月前までに使用許可申請書を市長に提出し、使用の許可を受けなければならない。この場合における使用許可申請書の提出及び使用の許可については、第6条、第7条及び第8条の規定を準用する。</p> <p><u>2 前項の規定による使用の継続は、使用許可法人に対する当初の使用許可期間の開始日（第4条の規定により本市が改めて選定し、当該選定に伴い使用を許可した場合にあっては、当該使用許可に係る当初の使用許可期間の開始日）から起算して5年を超えない範囲を限度とする。</u></p>	<p>（使用の継続）</p> <p>第9条 使用許可期間の満了後も継続して対象住戸の使用を希望する者は、使用許可期間の満了の1月前までに使用許可申請書を市長に提出し、使用の許可を受けなければならない。この場合における使用許可申請書の提出及び使用の許可については、第6条、第7条及び第8条の規定を準用する。</p>